

第21回全国創造ものづくり教育フェア 生徒作品コンクール入賞一覧「家庭分野」

| NO | 賞 | 部門 | 都道府県市名 | 学校名 | 生徒名 | 学年 | 作品名 | コメント |
|----|------------------------|----|--------|----------------|---------|-----|---------------------------|---|
| ① | 文部科学大臣賞 | Ⅱ | 岐阜県 | 郡上市立大和中学校 | 松井 渚紗 | 3 | 3WAY防災リュック | いつ何時起こるか分からない災害に備えて、三通りの使い方ができ、機能性と実用性を兼ね備えた工夫された作品である。特に、リュックのファスナー等を外すと一枚の布となり避難先での寒さ対策になる点や、収納できる座布団を製作し、リュックやバックの形状の時はまちや背中部分のクッションとなったり、避難先では座布団になったりする点など様々な工夫が見られる。縫製も大変丁寧で、丈夫に仕上げられており完成度が高い。 |
| ② | 厚生労働大臣賞 | Ⅱ | 大阪市 | 大阪市立高倉中学校 | ※2 | 3 | チェック生地とブラックツイルのおでかけセットアップ | 三年間の学びの集大成として、自分たちでデザインを考え、身に付けてきた技術を駆使して作り上げた作品である。プリーツスカートは前後、ボレロケーブは裏表のリバーシブルで表情が変わるよう工夫したり、小物も洋服の色合いや柄、素材と揃えてコーディネートしたりするなどアイデアが見られる。プリーツスカートのひだやボレロのフリルなど大変丁寧な縫製で仕上げられている。 |
| ④ | 特許庁長官賞 | Ⅱ | 千葉県 | 千葉県立小中台中学校 | 多田 帆乃果 | 3 | おじいちゃんの防災ベスト | 実際に避難した人の話を基に、4つの視点から研究を積み重ね、災害時における祖父(高齢者)の避難時や避難所での生活等を考え工夫して製作された作品である。特に、祖父の心や体の健康に配慮し、ベストに手作りの将棋セットやオセロセットを取り付けたり、避難時の衝撃等から身を守ったりするなど様々な工夫が見られる。 |
| ⑤ | (公財)つくば科学万博記念財団理事長賞 | I | 島根県 | 松江市立義務教育学校玉湯学園 | 藤原 春奈 | 3 | 思い出をつめた、安心防災バッグ! | 閉校した学校(母校)の思い出を大切にしようとする気持ちが詰まった心温まる作品である。災害時の活用場面をイメージし、ジャージの再利用部分を考えてるとともに、機能性と実用性を兼ね備えた作品である。 |
| | | Ⅱ | 長野県 | 上田市立塩田中学校 | 田中 柚奈 | 3 | フラワーウェディングドレス | 1年生の時から培ってきた技術を生かし、抱いていた夢を形にした作品である。一枚一枚の花を丁寧に飾ることで、可愛くお洒落で豪華なウェディングドレスとなっている。また、丁寧な縫製で仕上げられている。 |
| ⑥ | 全日本中学校技術・家庭科研究会会長賞 | I | 愛媛県 | 大洲市立弘川中学校 | 中野 真之介 | 2 | 水筒ホルダー | ジーンズの生地の丈夫さやデザインを生かして再利用部分を考えてるとともに、機能性と実用性を兼ね備えた作品である。ステッチ用の糸やフェイクレザーを使用するなどの工夫も見られ、色合いもよく丁寧な縫製で仕上げられている。 |
| | | Ⅱ | 静岡県 | 磐田市立城山中学校 | 太田 妃恵季 | 3 | 私服(ブラウス・ズボン) | ブラウスは袖幅や背中のプリーツなどを工夫し、着心地やカジュアルな雰囲気を大切に製作されている。ブラウスに合わせたパンツの形・色合いやベルトも工夫されており、丁寧に仕上げられた作品である。 |
| ⑦ | (公社)全国中学校産業教育教材振興協会会長賞 | I | 山口県 | 柳井市立柳井中学校 | 宮崎 咲良 | 3 | おもちゃBOX | 実際に遊ぶ園児をイメージして作った作品である。布やフェルトの他にも数多い素材を使用しており園児が飽きずに遊べるよう工夫している。 |
| | | Ⅱ | 岐阜県 | 羽島市立羽島中学校 | 前川 直哉 | 2 | お父さんのためのコロナ対策お弁当バッグ | 様々な感染症対策のアイデアを盛り込んだお弁当バッグである。ポケットの強度を高めたり、マスクケースは洗濯できるようにしたりするなど実用性をしっかりと考えられている。 |
| ⑨ | 日本家庭科教育学会会長賞 | I | 広島県 | 東広島市立福富中学校 | 村井 和 | 3 | 布絵本「カレー つくろ！」 | 幼児用の布絵本の製作である。小学校から中学校の学習過程で習得した、手縫い、ミシン縫い、ボタン・スナップ付け等の多様な技術が発揮されている。また、道具や食材の形、調理の工程を実際のものと同じようになるような工夫、幼児が自分で達成する喜びを味わうことができるような工夫等、幼児の発達を促すしかけに科学的な配慮もみられる。 |
| | | Ⅱ | 京都市 | 京都市立伏見中学校 | 一井 沙映 | 3 | 手作りのおもちゃ(レインボーハウス) | 本作品は、被服製作の技術と子どもの発達に対する知識を総合力として発揮している点で、家庭科の学習成果が生かされている。対象者である4~6歳児の発達段階、興味関心を理解した上で製作にあっている。更に、自分の体験を思い出し、幼児が楽しみながら想像力や発想力を培うことができるように工夫されている作品である。異なる素材を組み合わせている点にも工夫が感じられる。 |
| ⑩ | 全国市町村教育委員会連合会長賞 | I | 徳島県 | 鳴門教育大学附属中学校 | 洲崎 怜 | 2 | 何でも入るくん | ポロシャツを再利用したトートバッグである。強度を保つために芯生地を使用したりバイアステープで端始末をしたりするなど丁寧に仕上げられている。 |
| | | Ⅱ | 香川県 | 土庄町立土庄中学校 | 伊藤 優依羽 | 1 | 母と私の絆リュック | ジャンパースカートを利用したリュックを製作した。口の形を整えるために園芸用のワイヤーを使用するなどの工夫がみられ、持ち手やポケットなどの機能性も考えられている。 |
| ⑪ | (公社)全国工業高等学校長協会理事長賞 | I | 愛知県 | 豊田市立若園中学校 | 杉山 翔 | 3 | 布絵本 ワニさんといっしょに | 帆布を使用した布絵本。厚手の帆布を使用してしっかりとした絵本作りを行っている。小物に綿を入れて手触りを良くし、万が一幼児が口に入れたことまで考えて作られている。 |
| | | Ⅱ | 福井県 | 越前市武生第三中学校 | 有馬 椰月 | 1 | ノーズワークマット | 犬の嗅覚を考えたペット用のノーズワークマット。犬が見えにくいとされる色を多く取り入れたり、音がするビニール素材を取り入れたりして、犬のことを大切に考えた作品に仕上がっている。 |
| ⑫ | 全国農業高等学校長協会理事長賞 | I | 長野県 | 伊那市立西箕輪中学校 | 日達 陽菜 | 2 | いただきます!(おまごとお弁当) | 幼児とおまご遊びができる布のお弁当作品である。色鮮やかに表現され、幼児と遊ぶことを考えて接着剤を使わずに縫製でしっかりと仕上げている。 |
| | | Ⅱ | 兵庫県 | 伊丹市立北中学校 | 島田 夕唯 | 1 | バスケットサック | カーゴパンツを再利用したリュックである。余った布を利用して肩紐をつくり、メッシュと布地を縫い合わせたりと難しい作業も丁寧に取り組んでいる。 |
| ⑬ | (一社)日本家政学会被服構成部会奨励賞 | I | 山梨県 | 南アルプス市立楡形中学校 | 小林 美琴 | 2 | エコバック | 手縫い、ミシン縫い、ボタンとスナップ付け、アップリケ等の小学校・中学校で習得した技術を生かして製作された作品である。デザイン、技術、仕上がり、使用者の立場を考慮した工夫、総合的に優れた作品である。 |
| | | Ⅱ | 大阪府 | 藤井寺市立藤井寺中学校 | 竹口 奈々未 | 3 | First shirt | 作品に対する明確なイメージをもち、生地選び、ボタン選び等の段取りを丁寧にしている点、製作の際の工夫、注意した点の記述に、製作に対する意欲が感じられる作品である。デザインも良く、縫製も丁寧で、品格ある一品に仕上がっている。 |
| ⑭ | 日本教育新聞社賞 | I | 石川県 | 加賀市立山代中学校 | 帽子山 あい | 3 | いつでも、どこでも、つり名人! | 本作品は、デザイン、技術の両面で魅力的な作品である。幼児が遊ぶ際の安全性への配慮、後片付けのしやすさにも工夫がみられ機能的にも優れている。幼児の興味関心を高めるような色彩の工夫にも、作者の製作への気持ちが表れている。 |
| | | Ⅱ | 広島県 | 東広島市立松賀中学校 | 家庭科部 ※3 | 1~3 | 「ケーキバーティー遊びをしよう！」 | 「幼児から高齢者まで、みんなが楽しく関わり合いながら、社会性や巧緻性を身に付けることができるような遊びをつくる」という、明確な製作の目的・計画をもち、それを共有しながら、23人の家庭科部員が力を合わせてこのような見事な作品をつくり出した点が評価できる。製作の過程で様々な発見をし工夫を重ねたこともうかがわれる。自分たちの作品の活用を通じて、幼児、高齢者にどのような楽しみ方を欲しているかについても明確に示されており、製作に関一連の活動に、「より良い生活をつくる」という家庭科教育の特徴が生かされている。 |
| ⑮ | 全国家庭科教育協会会長賞 | I | 千葉県 | 君津市立君津中学校 | 北村 優依 | 3 | ひつくりかえすだけで気分UP bag | 小学校から中学校の学習過程で習得した、手縫い、ミシン縫い、ボタン付け等の多様な技術が生かされている。リバーシブル仕立ての技術、ポケット付けにも高い技術が発揮されている。デザイン、機能両面で優れた作品である。 |
| | | Ⅱ | 鹿児島県 | 鹿屋市立吾平中学校 | 本城 恵子 | 2 | シャツジャケット | 自分が描いた理想的なデザインをもとに、型紙作りを経て作品ができあがっている。ニットという素材の特徴を理解して製作にあたり、衿付け、ボタンホールなども丁寧に製作している。 |

※2 大阪市立高倉中学校 (石川 凛、池本 彩羽、佐々木 那帆、橋本 朱里、中川 夏希、平井 万里加)

※3 東広島市立松賀中学校 (景山 晴香、山本 らん、井林 実優、上村 綺音、庵坂 侑花、藤野 杏、井上 寧々、中村 心、二木 愛彩、三森 日和、山下 菜乃、川西 愛珂、西田 里音、松永 珠羽、有瀬 友梨、庵坂 英里、中野 美咲、一森 由衣、小川 咲奈、佐々木 楓、佐々木 菜衣、岡田 結衣、角本 真希)